

# 市長公約の取組状況

(平成29年度までの実施内容)

平成 30 年 5 月

苫 小 牧 市



## はじめに

市長は、5つの基本政策を柱とする25項目50施策の公約を掲げました。苫小牧市では、これらを重要施策と位置づけて、4年間のうちに完了できるよう、着実に事業推進を図っています。取組開始より約4年が経過した、平成29年度末時点での各公約の取組状況について、取りまとめましたので公表します。

市長任期終了までの期間も引き続き、公約に関連した事業を積極的に推進するとともに、社会状況の変化や制度の改正などに応じて、掲載外事業の実施など柔軟に対応していきます。また、取組状況については、定期的に進捗管理を行い、全ての公約を達成できるよう、事業を進めてまいります。

### ※市長公約の進捗状況の数値化

各公約は、2つの施策から構成されており、各施策の年度末における進捗状況を10段階で評価しました。この施策の10段階評価を行った後、各公約を2つの構成施策の評価から、パーセント表示で数値化しました。その結果を、次の2つの表でまとめてあります。

## I 市長公約取組状況総括表

平成29年度末における公約の進捗状況を示しています。また、各基本政策の進捗状況及び進捗見込（構成する各公約の平均値）を示しています。

## II 市長公約取組状況

平成29年度末における施策、公約、基本政策の進捗状況を示しています。また、施策ごとに平成29年度末までに実施した具体的な内容について記載しています。

### ※ 平成29年度末の進捗状況について

施策進捗： 施策ごとに10段階評価（任期4年に対する進捗）

公約進捗： 公約ごとの★数によりパーセント表示で数値化

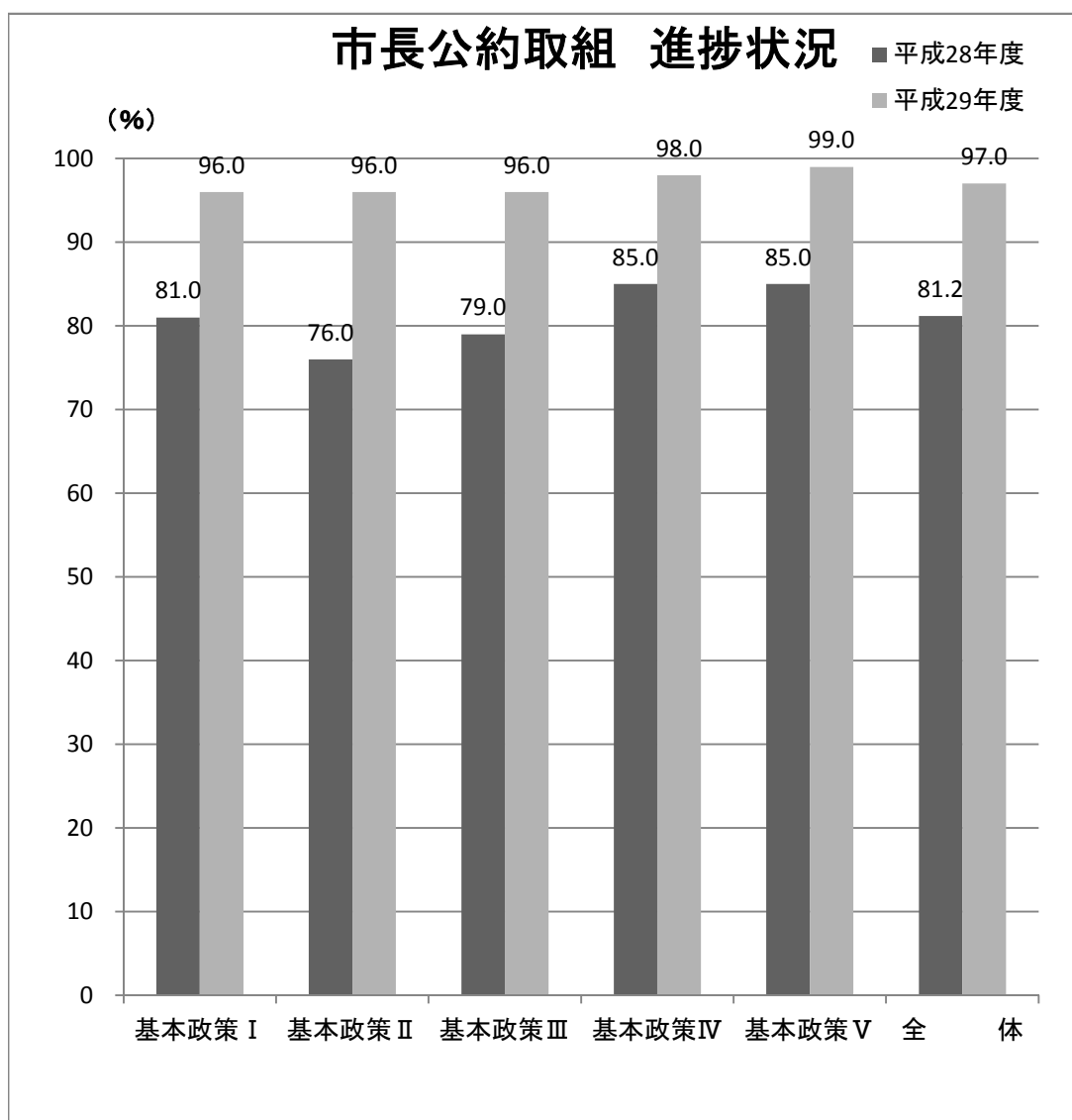
基本政策進捗： 5つの公約進捗を平均して算出

# I 市長公約取組状況総括表

施 策 区 分	進捗状況	
	平成28年度 (%)	平成29年度 (%)
<b>I 改革を進め、無駄のない効率的な都市機能をもつまち苦小牧 築きます！</b>	<b>81</b>	<b>96</b>
1 新たな「財政基盤安定化計画（H28～）」と「新行政改革プラン （H27～）」を策定し、効率的な行財政運営に努めます	85	90
2 限られた財源の中での効率的な予算編成と執行に努めます	80	100
3 公共施設再配置を進めるとともに、新たな市民ホール建設に着手します	80	90
4 広域連携事業を推進します	95	100
5 コンパクトで機能的なまちづくりを進めます	65	100
<b>II 産業流通の活性化、働く人の明るい笑顔あふれるまち苦小牧 導きます！</b>	<b>76</b>	<b>96</b>
1 中心市街地活性化計画を具体的に推進します	80	85
2 企業誘致を積極的に推進し、地域経済の活性化と雇用機会の拡大に 取り組みます	80	100
3 新千歳空港発着枠拡大や周辺土地利用を進めます	65	95
4 とまチョップの活用や新たなイメージ戦略による活性化を推進します	75	100
5 空港、港湾のダブルポートとして、一層の機能強化を図ります	80	100

施 策 区 分	進捗状況	
	平成28年度 (%)	平成29年度 (%)
<b>Ⅲ お年寄りや子供たちが安心して暮らせるまち苦小牧 育てます！</b>	<b>79</b>	<b>96</b>
1 効率的な学校施設整備を進め、安心安全な学校給食の提供に努めます	75	95
2 地域急性期病院としての役割を果たす市立病院の機能強化を進めます	85	90
3 高齢者・障がい者の住みよいまちづくりを推進します	75	95
4 旧道立病院や新保健センターの活用を図ります	95	100
5 消防力の強化に取り組みます	65	100
<b>Ⅳ 自然を生かし、環境と調和のとれた美しいまち苦小牧 守ります！</b>	<b>85</b>	<b>98</b>
1 053大作戦を継続し、ごみ減量、リサイクル、環境美化推進に取り組みます	75	95
2 「ウトナイ湖野生鳥獣センター」や「道の駅ウトナイ湖」の機能の充実を図ります	85	100
3 自然災害に強い、快適生活環境のまちづくりを進めます	85	95
4 地球温暖化への対応施策を実施します	85	100
5 安心安全な市民生活のための施策を進めます	95	100

施 策 区 分	進捗状況	
	平成28年度 (%)	平成29年度 (%)
V 心の通い合う、やさしい音楽の流れる暖かなまち苫小牧 愛します！	85	99
1 市民スポーツ推進のための各種施策を実施します	95	100
2 生涯学習機会の充実に取り組みます	80	95
3 男女平等参画都市宣言を踏まえた施策を実施します	65	100
4 国際交流事業の充実を図り、苫小牧市の国際化を推進します	95	100
5 「カルチャー・アートタウン・TOMAKOMAI」(CAT) 政策を実施します	90	100
全 体	81.2	97.0



基本政策Ⅰ : 改革を進め、無駄のない効率的な都市機能をもつまち苦小牧 築きます！

基本政策Ⅱ : 産業流通の活性化、働く人の明るい笑顔あふれるまち苦小牧 導きます！

基本政策Ⅲ : お年寄りや子供たちが安心して暮らせるまち苦小牧 育てます！

基本政策Ⅳ : 自然を生かし、環境と調和のとれた美しいまち苦小牧 守ります！

基本政策Ⅴ : 心の通い合う、やさしい音楽の流れる暖かなまち苦小牧 愛します！

## Ⅱ 市長公約取組状況（平成29年度末の状況）

基本政策		進捗状況 (数値：%)
公約内容	担当部署	
施策内容		
政策Ⅰ	改革を進め、無駄のない効率的な都市機能をもつまち苦小牧築きます！	96
1	新たな「財政基盤安定化計画（H28～）」と「新行政改革プラン（H27～）」を策定し、効率的な行財政運営に努めます	90
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 基金の充実、保育園の段階的民営化、第2給食センターの民間委託などを推進します</li> </ul> <p>基金の充実では、財政調整基金と公共施設整備基金を積み増しました。保育園の民営化では、やまて保育園の民間移譲を完了したほか、公立保育所の統廃合に向け、検討会議を開催しました。第2学校給食共同調理場では、調理等業務の委託事業者を選定し、平成30年4月からの移行に向けた準備を整えました。また、改築に向けて整備基本方針を策定しました。</p>	・財政課 ・子ども育成課 ・第2学校給食共同調理場 ★★★★★ ★★★★★☆
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土地造成事業会計の閉鎖と土地開発公社の解散時期を前倒しします</li> </ul> <p>土地造成事業会計は、平成27年3月をもって、会計の閉鎖を行いました。また、土地開発公社は、第三セクター等改革推進債の借入を行い、当初の解散時期を8年前倒し、平成27年10月をもって、解散しました。</p>	・管財課 ★★★★★ ★★★★★
2	限られた財源の中での効率的な予算編成と執行に努めます	100
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「行政事業診断」を継続して実施し、歳出構造改革を推進します</li> </ul> <p>行政事業診断では、既存事業の見直しを図るため、合計13事業に対する評価を行いました。歳出構造改革では、行政事業診断等による効果額を政策事業の財源として充用しました。</p>	・行政監理室 ・財政課 ★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 職員数や給与の適正化を図り、人材の育成を進め、市民サービスの向上につなげます</li> </ul> <p>人物重視の職員採用試験への見直しや人事評価制度による人材育成のほか、職員配置については自己申告等の活用や新たに任期付職員制度を導入し、適正化に努めました。また、学校公務補・事務補については、配置方針に基づき、小学校事務補非正規化を進めました。さらに、給与では、55歳を超える職員の昇給停止等を行い、適正化を図りました。</p>	・行政監理室 ・総務企画課 ・給与厚生課 ★★★★★ ★★★★★
3	公共施設再配置を進めるとともに、新たな市民ホールの建設に着手します	90
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共施設白書に基づく新たな公共施設管理、再配置計画を策定します</li> </ul> <p>公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、市民と行政が施設に関する課題を共有し、更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことを目的とした、「公共施設等総合管理計画」を策定しました。</p>	・管財課 ★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民会館を近隣の施設と統合し、災害対応可能な多機能施設に建て替えます</li> </ul> <p>基本計画策定に向け、平成28年度からワーキンググループを設置し、複合施設における事業計画について検討したほか、現東小学校敷地を建設地とする市の考えを整理しました。また、市民フォーラムを開催し、目指すべき施設の在り方について考える機会を設けました。平成29年度には「(仮称)苦小牧市民ホール建設基本計画」を策定しました。</p>	・市民ホール建設準備室 ★★★★★ ★★★★★☆



基本政策		進捗状況 (数値：%)
公約内容 施策内容	担当部署	
取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
4 広域連携事業を推進します		100
<ul style="list-style-type: none"> <li>東胆振1市4町における定住自立圏構想を策定し「中心市宣言」を行います</li> </ul>	<p>平成26年7月に東胆振定住自立圏形成に向け「中心市宣言」を行ったほか、圏域の民間事業者や関係者からなる共生ビジョン懇談会での議論・検討を経て、平成27年10月に東胆振定住自立圏共生ビジョンを策定しました。また、障がい者等の地域生活支援事業を追加するため、協定の一部を変更する協定を締結しました。</p>	<p>・政策推進課</p> <p>★★★★★ ★★★★★</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>胆振、日高全域における「X-nittan」への取組を推進します</li> </ul>	<p>胆振日高管内の官民で構成する「北海道新幹線×nittan地域戦略会議」において、東京でのトップセールスや首長を起用したポスターによるPR活動等を実施したほか、大学との連携事業や地域間のバス路線を見える化したバスマップの作成など、情報戦略・観光戦略・交通戦略の3事業を継続して展開しました。</p>	<p>・政策推進課</p> <p>★★★★★ ★★★★★</p>
5 コンパクトで機能的なまちづくりを進めます		100
<ul style="list-style-type: none"> <li>市営住宅の新たな再配置や改修計画を策定します</li> </ul>	<p>今後の人口減少や財政状況を踏まえ、将来にわたって安全で安心な住環境の整備を行うために、市営住宅全体の管理戸数適正化に向けた住宅の再配置や改修計画となる「苫小牧市営住宅整備計画」を策定しました。</p>	<p>・住宅課</p> <p>★★★★★ ★★★★★</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>CAPプログラムパートⅡを実行します</li> </ul>	<p>CAPプログラムパートⅡに基づく、まちゼミ、イベント、CAP啓発事業等を実施したほか、「市民議会」で高校生から提案のあった、「ハッピーハロウィンフェスタ」などを実施しました。また、平成29年度からスタートするCAPプログラムパートⅢを策定しました。さらに、中心商店街の空き店舗を活用する取組みや、イベントの実施を通じてまちなかの魅力向上を図りました。</p>	<p>・まちづくり推進課 ・商業振興課</p> <p>★★★★★ ★★★★★</p>

基本政策		担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
公約内容	施策内容		
	取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
政策 Ⅱ	<b>産業流通の活性化、働く人の明るい笑顔あふれるまち苦小牧 導きます！</b>		<b>96</b>
	<b>1 中心市街地活性化計画を具体的に推進します</b>		<b>85</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駅前バスターミナルの老朽化に対応し、新たな駅前交通広場の構築に着手します</li> </ul> <p>「苦小牧市駅前広場再整備計画等策定協議会」を設置し、駅前広場周辺の現状や課題を踏まえた、新たな駅前広場再整備計画についての協議を継続しているほか、老朽化したバスターミナルを閉鎖しました。また、「苦小牧市バリアフリー基本構想」を策定するとともに、各事業者による特定事業計画を集約した「苦小牧市バリアフリー特定事業計画」に基づく事業を実施しました。</p>	・まちづくり推進課	★★★★★ ★★★★☆
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中心部の老朽化した民間ビルの建替事業を推進します</li> </ul> <p>「賃貸住宅建設補助金」制度を創設し、中心部への賃貸住宅建設を助成することにより、まちなか居住の促進を図りました。また、一般社団法人 地域総合整備財団が設ける貸付金制度を活用し、中心部の民間ビルの建替支援を行いました。</p>	・まちづくり推進課 ・政策推進課	★★★★★ ★★★★☆
	<b>2 企業誘致を積極的に推進し、地域経済の活性化と雇用機会の拡大に取り組みます</b>		<b>100</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 進出企業との連携強化を図り、活力ある経済都市を目指します</li> </ul> <p>苦小牧立地企業懇談会や愛知県・苦小牧企業交流会の開催などを通じ、企業が抱える問題やニーズの把握、意見交換・情報共有に努めたほか、道外でのフェアやセミナーにおいて進出企業や周辺自治体と連携し、企業誘致に向けたPR活動を実施しました。また、雇用促進に向けた奨励金事業や合同就職説明会、就業支援事業を実施し、就業機会の創出や求職者と求人企業のマッチング支援、さらに、離職防止を図り、人材確保や定着に向けたフォローアップを行いました。</p>	・港湾・企業振興課 ・工業・雇用振興課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リスク分散投資誘導やバックアップ拠点の形成を図ります</li> </ul> <p>道外でのフェアやセミナー、企業訪問等において、自然災害の少なさや安定的な気候についてPRしました。また、データセンター関連のフェア出展、データセンター視察団(北海道主催)の受け入れや、苦小牧圏自然冷熱食糧備蓄研究会等への参画を行ったほか、市、市議会及び苦小牧東部開発連絡協議会の3者による要望活動を実施しました。</p>	・港湾・企業振興課	★★★★★ ★★★★★
	<b>3 新千歳空港発着枠拡大や周辺土地利用を進めます</b>		<b>95</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航路下住民サイドに立った地域振興策や防音対策を進めます</li> </ul> <p>北海道、市及び航路下地区で構成する「新千歳空港の24時間運用に関する苦小牧市地域協議会」を開催しました。また、地域振興策については、沼ノ端交流センター等の建設に着手したほか、住宅防音対策についても、工事の進め方を見直し、改善を図りました。</p>	・空港政策課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● IRをはじめとする空港周辺整備構想の可能性を追求していきます</li> </ul> <p>新千歳空港周辺地域における土地利用の促進と秩序ある開発を誘導するため、「新千歳空港周辺土地利用構想」及び「新千歳空港周辺土地利用方針」に基づき、空港利便機能強化を目的に、地区計画の手続きを進めました。また、国際リゾート構想案の中間報告を実施しました。</p>	・空港政策課 ・国際リゾート戦略室	★★★★★ ★★★★☆

基本政策		担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
公約内容	施策内容		
	取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
4	とまチョップの活用や新たなイメージ戦略による活性化を推進します		100
	<ul style="list-style-type: none"> <li>とまチョップグッズの開発や、ゆるキャラグランプリ全国大会を誘致します</li> </ul>	・まちづくり推進課	★★★★★ ★★★★★
	<p>市内外のイベント、行事等へのとまチョップの出演やブログ、フェイスブックによる情報発信、データの無料配布などを通して、とまチョップの積極的なPRを図りました。また、「ご当地キャラふれんどフェスティバルinとまこまい」を開催し、8万人が全国から訪れました。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスプレタウンとしてPR活動を行い、新たな観光資源の掘り起こしに取り組みます</li> </ul>	・観光振興課	★★★★★ ★★★★★
	<p>平成29年度で5回目となる、「とまこまいコスプレフェスタ」を開催しました。樽前山神社、王子製紙苫小牧工場など市内16箇所を開放し、コスプレタウンとしての新たな魅力の創出を図りました。</p>		
5	空港、港湾のダブルポートとして、一層の機能強化を図ります		100
	<ul style="list-style-type: none"> <li>北極海航路の売込みなど、積極的ポートセールスや新千歳空港周辺機能の充実に取り組みます</li> </ul>	・港湾・企業振興課 ・空港政策課	★★★★★ ★★★★★
	<p>北極海航路の将来的な発展などを見据え、東アジアや国内でポートセールスを実施し、苫小牧港の地理的優位性や機能についてPRしたほか、講演会を開催し、苫小牧港の利活用に向けたPRに取り組みました。また、新千歳空港については、災害発生時の緊急輸送拠点機能と経済活動の継続性確保に向け、航空ネットワークの維持と空港施設の耐震性の向上を図りました。さらに、国際線需要の増加に対応するため国際線エプロンの拡張等を実施しました。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害に強い港湾や漁港区の将来ビジョン策定に取り組み、安心して親しまれる港づくりを進めます</li> </ul>	・港湾・企業振興課 ・農業水産課 ・公設地方卸売市場	★★★★★ ★★★★★
	<p>苫小牧港については、災害時の国内幹線物流機能確保のための岸壁整備を進めたほか、大規模災害を想定した港湾機能の維持、早期復旧を目指す「苫小牧港港湾BCP(地震・津波編、火山編)」を策定し、災害時対応における訓練を実施いたしました。漁港区については、水産を核とした魅力ある漁港区づくりを目指した「苫小牧港漁港区将来ビジョン21」の策定を支援しました。</p>		

基本政策		担当部署	進捗状況 (数値：%)
公約内容	施策内容		
	取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
政策Ⅲ	<b>お年寄りや子供たちが安心して暮らせるまち苦小牧育てます！</b>		<b>96</b>
1	<b>効率的な学校施設整備を進め、安心安全な学校給食の提供に努めます</b>		<b>95</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小中学校耐震化計画の前倒しや再配置計画を推進します</li> </ul> <p>耐震補強が必要な学校施設については、全ての工事が完了したほか、改築により耐震化を図る学校施設については、改築工事の実施及び改築工事へ向けた各種設計業務等を進めました。また、規模適正化については、「小中学校規模適正化地域プラン」を策定するとともに、関係する小中学校区での説明会を実施しました。</p>	・総務企画課・施設課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校給食におけるアレルギー食対応に取り組みます</li> </ul> <p>小中学校28校を対象にアレルギー対応食の提供を開始しました。また、保育所、幼稚園において、食物アレルギー対応ガイドの作成やアレルギー食にも対応できる保育所給食レシピ集を再編集しました。</p>	・第1学校給食共同調理場 ・こども育成課	★★★★★ ★★★★☆
2	<b>地域急性期病院としての役割を果たす市立病院の機能強化を進めます</b>		<b>90</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医師、看護師の安定的確保のための施策を実施します</li> </ul> <p>看護師不足については、介護福祉士の配置等による負担軽減措置の継続等や学資金制度の導入等の効果により、解消を図りました。また、医師確保については、大学等への医師派遣要請を継続するとともに、医師事務作業補助者の配置等を行い、負担軽減を図りました。</p>	・(市立病院)経営管理課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 休床病棟の早期再開を図ります</li> </ul> <p>看護師不足により、休床していた東4病棟の一部再開や地域包括ケア病棟床の運用開始などにより、38床を再開させ、現在の休止病床は10床となりました。</p>	・(市立病院)経営管理課	★★★★★ ★★★☆☆
3	<b>高齢者・障がい者の住みよいまちづくりを推進します</b>		<b>95</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者のための「見守り行動隊」や買物困難者対策事業を実施します</li> </ul> <p>高齢者見守り活動事業において、登録事業者の継続・拡充を図ったほか、地域での見守り活動の周知や戸別訪問同行、社会福祉協議会との協働に取り組みました。また、市内で取り組まれている地域の福祉活動を紹介した「苦小牧市地域福祉活動事例集」を作成し、関係機関等に配布しました。さらに、認知症サポーター養成講座の開催や、認知症高齢者等の見守りSOSネットワーク事業を継続実施し、買い物サポートマップの作成、全戸配布を継続して行いました。</p>	・総合福祉課 ・介護福祉課 ・商業振興課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障がい者雇用推進のためのジョブコーチ制度を推進します</li> </ul> <p>障がい者の雇用促進と職場定着に向けて、ジョブコーチ養成研修受講費用を助成し、有資格者の増加を図るとともに、制度の周知を行いました。また、雇用促進として、厚生労働省の障害者トライアル雇用奨励金の対象者を継続雇用した事業所に対し、奨励金を交付するとともに、障害者雇用率制度について広く周知しました。</p>	・障がい福祉課 ・工業・雇用振興課	★★★★★ ★★★★☆

基本政策		担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
公約内容	施策内容		
	取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
4 旧道立病院や新保健センターの活用を図ります			100
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総合療育センターや呼吸器疾患相談支援センターを開設します</li> </ul>	<p>旧道立病院を改修し、心身障害者福祉センター機能を移転するとともに呼吸器内科クリニックを開設する方向性を決定し、本館改修及び屋内体育館増設工事、本館呼吸器内科クリニック部の改修工事を完了しました。工事の完了に伴い、福祉ふれあいセンター及び呼吸器内科クリニックを開設しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援課</li> <li>・健康支援課</li> </ul>	<p>★★★★★ ★★★★★</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新保健センターを健康づくりの拠点施設とするための各種施策を実施します</li> </ul>	<p>女性専用検診フロアや託児室の設置など、女性に配慮した環境整備やバスを活用した送迎付き見学会、ドック受診者へのヘルシー弁当の提供などを行いました。また、各種ヘルスプロモーション事業を展開したほか、女性放射線技師による乳がん検診等のがん検診事業も実施しました。さらに、人間ドックの検査項目の追加や胃がん検診に胃内視鏡の検査を導入するなど、検診メニューの充実を図りました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康支援課</li> </ul>	<p>★★★★★ ★★★★★</p>
5 消防力の強化に取り組みます			100
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新たな消防力の拠点となる消防新庁舎の建設にあわせ、訓練施設の併設を検討します</li> </ul>	<p>消防本部・消防署敷地内に消防防災訓練センターの建設を検討し、平成28年度に建物工事を実施、平成29年度に外構整備を実施しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(消防本部)総務課</li> </ul>	<p>★★★★★ ★★★★★</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 老朽化した消防署日新出張所の建替計画に着手します</li> </ul>	<p>日新出張所の建替に向け、関係部署における協議を行い、平成29年度に解体実施設計を完了しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(消防本部)総務課</li> </ul>	<p>★★★★★ ★★★★★</p>

基本政策		進捗状況 (数値：%)
公約内容	担当部署	
施策内容 取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
<b>政策Ⅳ 自然を生かし、環境と調和のとれた美しいまち苦小牧を守ります！</b>		<b>98</b>
<b>1 053大作戦を継続し、ごみ減量、リサイクル、環境美化推進に取り組みます</b>		<b>95</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>沼ノ端クリーンセンターの長寿命化を図るとともに、糸井清掃センターを廃炉にします</li> </ul>	・施設管理課	★★★★★ ★★★★★
<p>沼ノ端クリーンセンターについては、施設の長寿命化を図るため、基幹的設備改良工事を行い、平成28年度に1号炉及び共通設備、平成29年度に2号炉の改修を行いました。また、糸井清掃センターについては、平成30年3月31日をもって操業を停止しました。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭ごみの戸別収集を段階的に実施していきます</li> </ul>	・ゼロごみ推進課	★★★★★ ★★★★★☆
<p>戸別収集の段階的導入に向け、モデル区域を選定し、平成28年7月より2年程度の試行を開始しています。収集における課題を検討するため、平成28年度はモデル区域住民へのアンケート調査を行い、平成29年度は収集作業員との協議会の開催及びアンケート調査を実施しました。</p>		
<b>2 「ウトナイ湖野生鳥獣センター」や「道の駅ウトナイ湖」の機能の充実を図ります</b>		<b>100</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>自然に触れ合いながら、自然環境教育、学習、環境保全の取組を進めます</li> </ul>	・環境生活課	★★★★★ ★★★★★
<p>ウトナイ湖野生鳥獣センターによる自然環境教育として、自然観察会、渡り鳥フェスティバル、いのちの授業・自然ふれあい教室、館内クイズラリーや30分程度の自然学習・体験プログラム、市民探鳥会、ウトナイ湖漁業体験等予定した行事を全て実施しました。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>苦小牧の自然や特産品などの観光PRの拠点として整備を進めます</li> </ul>	・観光振興課	★★★★★ ★★★★★
<p>道の駅ウトナイ湖において、臨時観光案内所を開設し、自然や食など本市の魅力についてPRを行ったほか、新千歳空港の24時間運用拡大に伴う地域振興対策として、ウトナイ交流センター展望施設の整備に向けた新築設計業務を実施しました。</p>		
<b>3 自然災害に強い、快適生活環境のまちづくりを進めます</b>		<b>95</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>雨水管整備率アップにより集中豪雨災害に対応していきます</li> </ul>	・下水道計画課	★★★★★ ★★★★★
<p>近年増加するゲリラ豪雨等への対策として、川沿町の雨水幹線をはじめ雨水ポンプ所や10年確率の雨水管整備など浸水対策を実施したほか、大雨時におけるトイレ排水の不具合対策として汚水ポンプを増強し、排水能力を強化しました。また、浸水シミュレーションにより、さらなる対策の検討を行いました。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対策のための計画や各種防災訓練の充実を図ります</li> </ul>	・危機管理室 ・水道管理課	★★★★★ ★★★★★☆
<p>地域防災計画や職員災害対応マニュアルを改定するとともに、津波避難計画、避難勧告等の判断・伝達マニュアル等を策定し、防災体制の強化に取り組みました。また、防災ハンドブックをリニューアルしたほか、樽前山噴火や最大級の津波などを想定した総合防災訓練を実施するなど、市民の防災意識向上と地域防災力の強化を図りました。</p>		

基本政策		担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
公約内容	施策内容		
	取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
4 地球温暖化への対応施策を実施します			100
●	太陽光発電など再生可能エネルギー産業基地の形成を図ります  再生可能エネルギー発電設備及び関連産業の情報収集やPR活動等を行い、メガソーラーや関連施設、バイオマス発電所の誘致につなげました。また、苫小牧水素エネルギープロジェクト会議を設立したほか、国や北海道の開催する会議等においても、他の自治体や関連企業と意見交換を行うなど、水素を活用した地域づくりの検討を進めました。さらに、住宅用太陽光発電システムのほか、平成28年度より住宅用省エネルギーシステムの補助品目を追加し、設置する個人に対して補助金を交付しました。	・港湾・企業振興課 ・環境保全課	★★★★★ ★★★★★
●	CCS(CO <sub>2</sub> の回収・貯留)プロジェクトの実用化に向けた取組を進めます  平成28年度から二酸化炭素の地中への圧入が開始され、平成29年度に10万トンの圧入が達成されました。圧入の状況等については市役所に設置したモニターで情報提供を行いました。また、国や関係機関と協力し、現場見学会や子供向けの実験教室を実施するほか、苫小牧CCS促進協議会の機関紙発行等による周知活動に取り組みました。	・港湾・企業振興課	★★★★★ ★★★★★
5 安心安全な市民生活のための施策を進めます			100
●	老朽化した豊川コミセンを「福祉避難所」を兼ねた施設に改修します  大規模改修に向けた基本設計・実施設計を策定し、平成28年度に改修工事を行い、平成29年3月にリニューアルオープンしました。同時に、防災資機材の保管など、災害時の活動拠点としての機能を加え、要配慮者の受け入れを可能にする福祉避難所機能を確保しました。また、平成29年度に利用者の利便性向上のため駐車場を増設しました。	・市民生活課	★★★★★ ★★★★★
●	市中心部の準防火地域指定地区見直し、適正化を図ります  市街地の火災に対する安全性を踏まえ指定方針を見直し、防火地域及び準防火地域の変更を行いました。	・まちづくり推進課	★★★★★ ★★★★★

基本政策		担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
公約内容	施策内容		
政策 Ⅴ	心の通い合う、やさしい音楽の流れる暖かなまち苦小牧 愛します！		99
	1 市民スポーツ推進のための各種施策を実施します		100
	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイスホッケータウンとして各種大会や合宿誘致に取り組みます <p>スポーツ合宿等助成金制度を設け、首都圏の中央競技団体や大学、企業への誘致活動を展開し、利便性向上のため平成29年度に制度の一部見直しを図りました。また、ホームページのリニューアル等を実施し、苦小牧市で合宿を行うことの優位性やスポーツ施設の紹介について、広く発信しました。</p> </li> </ul>	・スポーツ都市推進課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ都市宣言50周年記念事業に取り組み、緑ヶ丘運動公園や総合体育館の改修、「市民スポーツ振興計画」（仮称）を策定します <p>スポーツ都市宣言50周年記念事業「つなごう スポーツ大作戦」と「ふくし大作戦」との連携を図り、様々な事業を実施しました。また、とましんスタジアム及び緑ヶ丘庭球場の改修工事を実施したほか、アンケート調査の結果をもとに、スポーツ推進計画を策定しました。</p> </li> </ul>	・スポーツ都市推進課	★★★★★ ★★★★★
	2 生涯学習機会の充実に取り組みます		95
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校開放事業の拡充による「市民みんなで生涯学習」を広めます <p>市民サークル等の文化活動の場として小学校1校、スポーツ活動の場として、市内小・中学校25校の体育館とグラウンドを開放しました。また、冬期間においては暖房を利用者のニーズに応じて調整し、更なる環境改善を図りました。</p> </li> </ul>	・生涯学習課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼ノ端鉄北地区児童センターを新設します <p>新千歳空港の24時間運用拡大に伴う沼ノ端地区の地域振興策として、児童センターを含む複合施設(沼ノ端交流センター)の整備を進めました。住民説明会やパブリックコメントを実施し、平成30年10月供用開始を目指して本体工事に着手しました。</p> </li> </ul>	・青少年課	★★★★★ ★★★★☆
	3 男女平等参画都市宣言を踏まえた施策を実施します		100
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本女性会議を誘致します <p>男女平等参画社会の実現に向けた課題の共有と、今後の市民・団体、企業、行政の連携と協働を発信した「日本女性会議2017とまこまい」を開催しました。また、特定事業主行動計画に基づき、行政における女性活躍の推進やワークライフバランス実現に向け、各種研修を実施しました。</p> </li> </ul>	・協働・男女平等参画室 ・行政監理室	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女平等参画基本計画に続く推進計画を策定します <p>現行の苦小牧市男女平等参画基本計画の進捗管理と評価、次期計画に向けた市民意識調査の分析に基づき、庁内推進会議や審議会等において審議し、「苦小牧市男女平等参画基本計画(第3次)」を策定しました。</p> </li> </ul>	・協働・男女平等参画室	★★★★★ ★★★★★



基本政策		担当 部署	進捗 状況 (数値：%)
公約内容	施策内容		
	取組事業内容(平成26年度～平成29年度)		
4	国際交流事業の充実を図り、苫小牧市の国際化を推進します		100
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ニュージーランドネーピア市との間で職員の長期派遣交流事業を実施します</li> </ul> <p>職員を平成27年9月9日から12月8日まで派遣し、語学研修やネーピア市の観光施策等の実務研修を行ったほか、姉妹都市締結35周年市民訪問事業に携わりました。</p>	・協働・男女平等参画室	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中国秦皇島市との市民交流事業活動を積極的に支援します</li> </ul> <p>秦皇島市との交流事業を自主的に実施する団体と秦皇島市訪問団受入実行委員会に対して補助金を交付し、継続的に活動を支援しました。</p>	・協働・男女平等参画室	★★★★★ ★★★★★
5	「カルチャー・アートタウン・TOMAKOMAI」(CAT)政策を実施します		100
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 青少年の吹奏楽クリニック事業を実施し、音楽祭を開催します</li> </ul> <p>平成28年度は10周年のため例年より大きな規模で実施しました。小中学生を対象に、合唱や吹奏楽の著名な講師から2日間にわたり指導を受ける機会を設け、記念演奏会を市民会館大ホールで実施しました。平成29年度は文化会館での開催ではありませんでしたが、記念事業の取組を一部継承し、発展させて開催しました。</p>	・生涯学習課	★★★★★ ★★★★★
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 苫小牧市美術博物館祭(仮称)を開催します</li> </ul> <p>出光カルチャーパークとその周辺施設が連携して開催する「苫小牧アートフェスティバル」にあわせ、美術博物館祭を開催しました。また、文化芸術活動の活性化を図るため、苫小牧市民文化芸術振興推進計画を策定し、施策の推進に向けて取組を進めました。</p>	・生涯学習課 ・美術博物館	★★★★★ ★★★★★